

道銀SDGs私募債発行企業のご案内

弊行は、下記のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	株式会社インプル 第1回無担保社債 (北海道銀行・北海道信用保証協会共同保証付)
発行額	5千万
発行日	2022年3月31日
期間	5年
資金使途	事業資金
寄付先	子供の未来応援国民運動「子供の未来応援基金」 すべての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指し、国が推進する「子供の未来応援国民運動」の一環として創設。子供の貧困対策に草の根で取り組むNPOなどの活動を支援しています。
発行企業概要	
企業名	株式会社インプル
設立・創業	2011年6月
所在地	札幌市中央区南3条西10丁目1001番地5 福山南三条ビル2階
代表者	代表取締役 西嶋 裕二
資本金	2,480万円
業種	ソフトウェア業
ホームページ	http://www.impl.co.jp
事業内容・SDGs取り組み等	「Revolutionize With New Technology」を企業理念に、受託開発と自社製品開発の二軸で事業展開する企業です。 受託開発ではReactNativeという技術を利用したモバイルアプリケーションを中心にウェブシステム開発等、様々な受託開発を行っています。 自社開発では同社のコア技術を中心とした製品を自社でワンストップ提供しています。
企業からのメッセージ	当社は、ICTを通じて社会とお客様の課題解決に努め、持続可能な社会へ取り組んで参ります。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。